

令和3年度

北海道教育大学
附属函館幼稚園だより
NO. 12【号】



トラ干支，先ずは初めてみませんか？3学期！

副園長 藤谷 毅

明けましておめでとうございます。松の内は終わりましたが、新年のご挨拶を申し上げさせていただきます。令和4年が園児たちにとって、また保護者の皆さんにとって、さらには本幼稚園の教職員にとって、幸多い1年間となりますように心より願っております。

さて、今日から3学期のスタートです。年を越して会った子供達は、年末年始の家のお手伝いや、クリスマスやお正月の楽しいイベント、そして、初めて体験する遊びや文化等に出会って、一回りも二回りも大きく、たくましくなっていると感じます。これもひとえに冬休みを、特にご多用な年末年始を、暖かい眼差しの家庭の中で健やかに育てていただき、本日、笑顔で元気な園児を幼稚園に送り出していただいた、保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

2022年は「壬寅(みずのえとら)」となります。壬(みずのえ)は十干の九番目の干支で、女性のお腹に子供を宿す「妊」の一部であることから「はらむ」「生まれる」という意味するそうです。また、「寅」は十二支の三番目で、もともと「演」が由来といわれ「人の前に立つ」、演と同じ読みの「延(えん)」から「延ばす・成長する」という意味を持っています。この2つの組み合わせである「壬寅」には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」といった縁起のよさを表しており、何かをスタートするには最適の年だそうです。

3学期が、子供達の新たな成長のスタートとして、知恵・自信をどんどん増やしていく学期になるようにしたいと考えております。

さあ、本日から始まる3学期はとても短い学期です。卒園式は3月19日(土)、修了式は3月23日(水)ですから、あと約2ヶ月です。その中で、ゆき組さんは、小学生への準備が着々と進めています。つき組さん・はな組さんも、進級して頼れる立派なお兄さん・お姉さんになる準備をスタートします。3学期は一日一日を大切にすると共に、雪遊びやスキー遊び、豆まき会やお別れ会等の多様な体験や多くの行事が、そんな子供達の心と体の準備の完成を後押ししてくれるでしょう。今年1年、新型コロナウイルスに負けず、子供達の可能性を引き出せるよう心を引き締めてスタートしたいと思っております。どうぞ、附属函館幼稚園をよろしく願いいたします！

※お願い 幼稚園評価のご協力お願い申し上げます。
オンライン評価が難しい場合は副園長までご相談ください。